

整理番号 01820

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等）

LECO-DRY

レコドライ

販売者情報

会社

LECO ジャパン合同会社

住所

〒105-0014

東京都港区芝2丁目13番4号

住友不動産芝ビル4号館

担当

SDS 担当者

電話番号

(03) 6891-5800 FAX 番号 (03) 6891-5801

製造者情報

会社

LECO Corporation

住所

3000 Lakeview Avenue

St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性 : 生殖細胞変異原性 区分2

発がん性 区分1A

特定標的臓器毒性(反復暴露) 区分1(呼吸器), 区分2(免疫系・腎臓)

ラベル要素

絵表示



注意喚起語： 危険

危険有害性情報： 遺伝子疾患のおそれの疑い。発がんのおそれ。長期にわたる又は反復暴露による呼吸器の障害。長期にわたる又は反復暴露による免疫系・腎臓の障害のおそれ。

注意書き：【安全対策】

使用前に取扱説明書入手すること。粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸引しないこと。取扱い後は手を洗うこと。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

暴露又は暴露の懸念がある場合：医師の診察/手当を受けること。気分が悪いときは医師の診察/手当を受けること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別	： 混合物		
化学名	： 焼成珪藻土フラックス	クリストバライト	石英
成分および含有量(wt%)	： 100	<50	<4
化学式又は構造式	： SiO ₂	SiO ₂	SiO ₂
官報公示整理番号			
	化審法	： 対象外	(1)-548
	安衛法	： 対象外	別表第9の165-2
	PRTR法	： 対象外	対象外
CAS No	： 68855-54-9	14464-46-1	14808-60-7
国連分類及び国連番号	： 該当しない	該当しない	該当しない

4. 応急措置

吸入した場合	： 新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付いた場合	： 大量の水で15分以上洗う。炎症があれば医師の診断を受ける。
眼に入った場合	： 大量の水で洗う。症状が長引く場合は医師を呼ぶ。
飲み込んだ場合	： 無理に吐かせない。症状がひどい時は医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	： 周辺火災に応じた消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	： 水噴射。火災を拡散することがある。

火災時の特有の危険有害性 火災時に有害なガスが発生することがある。
 消火を行う者の保護 火災時には自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 関係者以外を退避させる。十分に換気すること。ダストを吸引しない。適切な保護具を着用すること。
 環境に対する注意事項 環境への放出を防ぐ
 封じ込め及び浄化の方法及び機材 空気中への粉塵の散布を避ける。こぼれたものは掃き取るか掃除機で吸い取り空容器に移して廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項 ダストの発生、堆積を抑える。適切に換気する。ダストが発生するところには排気を行う。決して粉塵を吸わない。眼、皮膚、服との接触を避ける。産業衛生に配慮する。長期の暴露は避ける。
 安全な保管条件 施錠して保管すること。容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。混触危険物から離して保管すること。

8. 暴露防止措置

日本産業衛生学会 許容濃度

成分	タイプ	値	形状
クリストバライト (CAS 14464-46-1)	TWA	1 繊維/ml	繊維
	最大許容濃度	0.03 mg/m ³	呼吸性粉塵
焼成珪藻土フラックス(CAS 68855-54-9)	最大許容濃度	0.03 mg/m ³	呼吸性粉塵
石英(CAS 14808-60-7)	最大許容濃度	0.03 mg/m ³	呼吸性粉塵

ACGHI

成分	タイプ	値	
クリストバライト (CAS 14464-46-1)	TWA	0.025mg/m ³	呼吸性画分
石英(CAS 14808-60-7)	TWA	0.025mg/m ³	呼吸性画分

設備対策 全体的な換気を行わなければならない。換気回数は状況に合わせる。暴露限界値が設定されている場合は密閉装置・局所排気などにより空気中の濃度を保つ。暴露限界値が設定されていない場合でも空気中の濃度を適切な濃度以下に抑える。困難な場合は呼吸器保護具を着用する。

保護具

眼/顔の保護	サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。
皮膚の保護	
手	適切な耐薬品グローブを着用する。
その他	適切な保護衣を着用する。
呼吸器の保護	ダストが許容濃度を超える恐れがある場合、認証済みの呼吸器を使用する。
熱的危険	入手不可。
一般的な衛生事項	取扱後、飲食喫煙の前の手洗いなど衛生に気を配る。仕事着、保護具類は定期的に洗濯、清掃する。

9. 物理/化学的性質

物理状態

形状	粉末
色	オフホワイト
臭い	なし
融点・凝固点	入手不可
沸点又は初留点及び沸騰範囲	入手不可
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	9-10.5
動粘性率	入手不可
溶解度	入手不可
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	入手不可
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10. 危険性情報

反応性	通常の使用・保管・輸送条件下では安定で非反応性。
化学的安定度	通常の状態では安定。

危険有害反応可能性	有害な反応は知られていない。
避けるべき条件	混触危険物との接触
混触危険物質	塩素、フッ素、フッ化水素酸
有害な分解生成物	酸化ケイ素

11.有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	ダストを吸入すると呼吸器の刺激を起こすことがある。長期間の吸入は有害である。
皮膚	ダストや粉末が皮膚を刺激するおそれがある。
眼	ダストが眼を刺激するおそれがある。
飲み込んだ場合	有害であるおそれがある。
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	ダストは気道、皮膚、目に刺激を起こすおそれがある。
毒物学的影響	
急性毒性	知られていない
皮膚腐食性/刺激性	入手不可
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	入手不可
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	遺伝子疾患のおそれの疑い
発がん性	発がんのおそれ

ACGHI 発がん性物質

クリストバライト(CAS14464-46-1)	A2 ヒトに発がん性の疑いあり。
石英 (CAS 14808-60-7)	A2 ヒトに発がん性の疑いあり。

IARC 発がん性評価モノグラフ

クリストバライト(CAS14464-46-1)	1 ヒトに発がん性である。
石英 (CAS 14808-60-7)	1 ヒトに発がん性である。

日本産業衛生学会発がん性物質

クリストバライト(CAS14464-46-1)	1 ヒトに発がん性である。
石英 (CAS 14808-60-7)	1 ヒトに発がん性である。

生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	入手不可
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	長期にわたる又は反復暴露による呼吸器の障害。 長期にわたる又は反復暴露による免疫系・腎臓の障害のおそれ。
誤えん有害性	入手不可

12. 環境影響情報

生態毒性	本製品は環境に対して有害と分類されていないが、大量のまたは繰り返しの漏えいが環境に悪影響を与えないとするものではない。
残留性/分解性	知られていない。
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	入手不可
汚染容器	入手不可

14. 輸送上の注意

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

15. 適用法令

労働安全衛生法：施行令第18条の2 別表第9（名称等を表示、又は通知すべき危険物及び有害物）165-2

16. その他の情報

参考文献	本製品の英文 SDS(041318) : LECO Corporation
	JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法
	JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート
化学便覧	: 丸善
職場のあんぜんサイト	: 厚生労働省
NITE 化学物質総合情報提供システム	: 独) 製品評価技術基盤機構

作成：平成 13 年 10 月 30 日

改定：平成 22 年 3 月 4 日（法令見直し）

平成 23 年 7 月 11 日（住所変更）

平成 24 年 6 月 22 日（法令見直し）

平成 28 年 12 月 19 日（書式・法令見直し）

令和 4 年 4 月 28 日（法令見直し、2019 年版 JIS 対応）

- * 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。